

間接法による吃音訓練法 オンライン研修会（基礎編）

間接法での吃音のとらえ方、理論を学びます。また、実際の臨床の進め方について、環境調整法とメンタルリハーサル法を解説します。これから間接法による吃音訓練を実施したい臨床家のための基礎講座です。

○日程：全3回 ※すべての日程にご参加いただける方にかぎらせていただきます。

①2021年8月28日（土）②2021年8月29日（日）③2021年9月5日（日）

○開催形式：ZOOMによるオンライン開催

（リアルタイム配信のみ。zoomのチャット機能を利用した質疑応答も行います）

※オンライン配信に関する詳細は、振込の確認後、申込時に記載いただくE-mailアドレス宛に送信します。

○対象資格：言語聴覚士

※当研修会の参加については、守秘義務を十分に理解していることが前提となりますので、言語聴覚士として臨床活動を行っている方を対象とさせていただきます。

○参加費：全3日間 10,000円（事前支払い。振込先は申し込みいただいた後にご連絡します。）

※RASS吃音研究会のHP会員の方の再受講は5000円となります。申込専用フォームに会員である旨を必ず明記してお申し込みください。（申込時に申し出のなかった場合は割引ができませんのでご注意ください）

○申込方法：申込専用フォームよりお申し込みください。

所持資格、所属機関等の登録のほか、守秘義務に関する参加規約にご同意をいただきます。

※申込専用フォームは、ホームページ(www.rass.jp)内に掲載します。

○プログラム

2021年8月28日(土) 10:00~15:30 (受付開始 9:30 昼休み 12:00~13:00)

10:00~12:00 ※10分程度の休憩あり	13:00~15:30 ※15分程度の休憩あり
1. 吃音の進展と吃音児者の行動 2. 環境調整法 ①外的環境と内的環境 ②環境の調整とは 3. 質疑応答	4. 環境調整法 ③言語環境と養育環境の内容 ④感情、意思、発話、行動の表出 5. 環境調整法の流れ ①情報収集 ②評価の対象の枠組み ③指導内容 6. 質疑応答

8月29日(日) 10:00~15:30 (受付開始 9:30 昼休み 12:00~13:00)

10:00~12:00 ※10分程度の休憩あり	13:00~15:30 ※15分程度の休憩あり
1. 自然で無意識な発話への遡及的アプローチ (RASS) ①遡及的アプローチとは ②自然で無意識な発話行動の顕在化 ③吃音に対する否定的価値観からの脱却 2. 質疑応答	3. 年表方式のメンタルリハーサル法 (M・R法) の枠組み ①実施する事項と禁止事項 ②映像法 ③過去から実施 4. M・R法の技法1 ①臨床の流れ 5. 質疑応答

9月5日(日) 10:00~15:30 (受付開始 9:30 昼休み 12:00~13:00)

10:00~12:00 ※10分程度の休憩あり	13:00~15:30 ※15分程度の休憩あり
1. M・R法の技法1 ①臨床の流れ (復習) ②情報の収集 ③評価 2. 質疑応答	2. M・R法の技法2 ①対立内容の作成と注意事項 ②対応するエピソードの順番 ③対立内容の作成演習 3. M・R法ミニ体験 紹介と演習 4. 質疑応答

○テキスト「間接法による吃音訓練」(都筑澄夫著 三輪書店)は各自ご購入のうえご参加ください。

※配布資料は別途ダウンロードしていただきます。

○講師：都筑澄夫 (RASS 吃音研究会代表/都筑吃音相談室)

○主催：RASS 吃音研究会 (www.rass.jp)